



がんばりのあとを残して 1学期が終わりました

1学期が終わりました。子どもたちはたくさんの行事や学級での取り組み、日々の学習を積み重ねてきました。今日渡した通知表にもがんばりのあとを残して、1年のスタートの学期を終えました。数多くの課題にみんなで挑戦し、それを乗り越えていった子どもたちのがんばりを称えたい気持ちです。

通知表の評価は「よくできる」「できる」「努力しよう」の3評定（1年生の1学期は「できる」「努力しよう」の2評定）になっています。この評定を子どもたちがしっかりと受け止めて、前向きに次へ向かっていけるメッセージや資料となることを願っております。

保護者の皆さま、通知表は、学校と家庭とがより一層協力して、子どもたちへの教育効果の向上を図るものです。お子さまを励まし、正しい指針を与える資料として、通知表を見てあげていただきますようお願いいたします。



1学期間、ありがとうございました

子どもたちの教育にご理解とご協力をたまわり、まことにありがとうございました。また、先日は個人懇談会へのご出席、重ねてお礼申し上げます。

さて、子どもたちは4月当初に比べ、主体性を持って行動することが増え、学習や行事に対し前向きに取り組もうとする姿勢が育ってまいりました。学期初めから問題意識を持って指導してきました「あいさつ」「返事」につきましても、自分から先に挨拶をする子どもも多くなり、ご家庭でも声をかけてくださっているおかげと思っています。

学校と家庭との両輪が同じ向きで動いてこそ、子どもは方向性を見失わずに、成長の階段を進んでいけるのだと思っています。今後ともどうぞよろしく申し上げます。



2学期会うときは元気な姿で

夏休み。時間に余裕があるこの期間に、子どもたちには普段経験できないようなことを、存分にしてもらいたいと思います。また、夏にしかできない暮らし方をぜひ体験してほしいなと思います。ご家族でお出かけをされることもあるでしょう。自分の最も興味のあることに自主的に研究することもあるでしょう。計画を立てて、いろんなことにチャレンジしてほしいと思います。

そして、一番大切なことです。

2学期会うときは元気な姿で。保護者の皆さまも子どもたちも、事故や病気には十分気をつけてください。2学期の始業式、子どもたち全員元気で、そして笑顔で登校してくれることを願っております。